

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年11月13日

【四半期会計期間】 第48期第2四半期
(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

【会社名】 セコム上信越株式会社

【英訳名】 SECOM JOSHINETSU CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 小松良平

【本店の所在の場所】 新潟県新潟市中央区新光町1番地10

【電話番号】 025(281)5000(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 小松正則

【最寄りの連絡場所】 新潟県新潟市中央区新光町1番地10

【電話番号】 025(281)5000(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 小松正則

【縦覧に供する場所】 セコム上信越株式会社 前橋統轄支社
(群馬県前橋市総社町1丁目7番地1)

セコム上信越株式会社 長野統轄支社
(長野県長野市岡田町215番地1)

株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

(注) 上記の前橋統轄支社・長野統轄支社は、金融商品取引法に規定する縦覧場所ではありませんが、投資者の便宜を考慮して、縦覧に供する場所としております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第47期 第2四半期 連結累計期間		第48期 第2四半期 連結累計期間		第47期	
		自	平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自	平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自	平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高	(百万円)		11,034		11,197		22,020
経常利益	(百万円)		2,238		2,207		4,238
四半期(当期)純利益	(百万円)		1,286		1,341		2,489
四半期包括利益又は包括利益	(百万円)		1,244		1,320		2,567
純資産額	(百万円)		35,173		37,009		36,496
総資産額	(百万円)		42,515		44,381		43,805
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)		98.15		102.32		189.94
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)						
自己資本比率	(%)		81.1		81.8		81.7
営業活動による キャッシュ・フロー	(百万円)		2,091		1,904		4,126
投資活動による キャッシュ・フロー	(百万円)		955		904		3,552
財務活動による キャッシュ・フロー	(百万円)		759		832		785
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(百万円)		10,095		9,675		9,508

回次		第47期 第2四半期 連結会計期間		第48期 第2四半期 連結会計期間	
		自	平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自	平成25年7月1日 至 平成25年9月30日
1株当たり四半期純利益金額	(円)		46.13		50.97

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間(当第2四半期)におけるわが国の経済は、金融緩和策や各種経済政策の効果により、企業収益が改善傾向にあり、個人消費も底堅く、国内景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような経済情勢の中、安全・安心に対する社会的ニーズは、ますます多様化・高度化しており、当社グループは、“いつでも、どこでも、誰もが安全・安心に暮らせる社会”を実現する「社会システム産業」の構築を目指し、質の高いサービスを提供することにより、業績向上に努めてまいりました。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		
	金額(百万円)	構成比(%)	前年同四半期比(%)
〔セキュリティ事業〕	[11,082]	[99.0]	[1.8]
セントライズドシステム部門	7,437	66.4	1.3
常駐システム部門	2,008	17.9	0.9
現金護送システム部門	567	5.1	5.5
安全商品売上部門	1,070	9.6	5.4
〔その他の事業〕	[115]	[1.0]	[22.5]
合計	11,197	100.0	1.5

セキュリティ事業では、セントライズドシステム部門において事業所向け・家庭向けのオンライン・セキュリティシステムの契約件数が順調に増加したほか、現金護送システム部門でも契約件数が増加したことなどにより、前年同四半期比 196百万円(1.8%)増収の 11,082百万円となりました。

また、その他の事業は、一般電気工事・建築事業部門の減収などにより、前年同四半期比 33百万円(22.5%)減収の 115百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期の売上高は前年同四半期比 162百万円(1.5%)増加し 11,197百万円となりました。営業利益は、オンライン・セキュリティシステムの契約件数増加に伴う機器費用や外注費の増加、現金護送システム部門の契約件数増加による労務費の増加などにより、前年同四半期比 51百万円(2.3%)減益の 2,144百万円となりました。また、経常利益は前年同四半期比 31百万円(1.4%)減益の 2,207百万円、四半期純利益は前年同四半期比 54百万円(4.2%)増益の 1,341百万円となりました。

(2) 財政状態の分析

[財政状態の変動状況]

	前連結会計年度末	当第2四半期 連結会計期間	増減
総資産(百万円)	43,805	44,381	576
負債(百万円)	7,308	7,372	63
純資産(百万円)	36,496	37,009	513
自己資本比率(%)	81.7	81.8	

総資産は、前連結会計年度末に比べて 576百万円(1.3%)増加し 44,381百万円となりました。主な増加要因は、現金及び預金 176百万円及び有形固定資産 173百万円並びに未収入金を含むその他流動資産 157百万円です。

負債は、前連結会計年度末に比べて 63百万円(0.9%)増加し 7,372百万円となりました。主な増加要因は、未払法人税等 112百万円及び賞与引当金 54百万円であり、主な減少要因は、未払金 81百万円です。

純資産は、前連結会計年度末に比べて 513百万円(1.4%)増加し 37,009百万円となりました。主な増加要因は、四半期純利益 1,341百万円であり、主な減少要因は、前期決算に係る配当金の支払 786百万円です。

以上の結果、自己資本比率は、81.8%となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて 167百万円増加し 9,675百万円となりました。また、前年同四半期末に比べて 419百万円減少しました。

[キャッシュ・フローの状況]

	前第2四半期 (百万円)	当第2四半期 (百万円)	増減 (百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,091	1,904	186
投資活動によるキャッシュ・フロー	955	904	50
財務活動によるキャッシュ・フロー	759	832	72
現金及び現金同等物の増加額	376	167	208
現金及び現金同等物の期首残高	9,719	9,508	211
現金及び現金同等物の期末残高	10,095	9,675	419

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、受取手形及び売掛債権の増減額が減少から増加に転じたこと等により、前年同四半期に比べ 186百万円減少し 1,904百万円の資金増加となりました。主な資金増加要因は、税金等調整前四半期純利益 2,207百万円や減価償却費 728百万円であり、主な資金減少要因は、法人税等の支払額 779百万円、長期前払費用の取得による支出 214百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出の増加や定期預金の増加額の減少、投資有価証券の売却及び償還による収入等により、前年同四半期に比べ 50百万円増加し 904百万円の資金減少となりました。主な資金減少要因は、有形固定資産の取得による支出 1,007百万円であり、主な資金増加要因は、投資有価証券の売却及び償還による収入 102百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは 832百万円の資金減少となりました。主な要因は、配当金の支払額 786百万円によるものです。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	34,000,000
計	34,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年11月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	13,109,501	13,109,501	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は100株であります。
計	13,109,501	13,109,501		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成25年9月30日		13,109,501		3,530		3,401

(6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
セコム株式会社	東京都渋谷区神宮前1丁目5-1	6,620	50.49
株式会社ノザワコーポレーション	新潟県新潟市中央区有明台1-5	1,651	12.59
ザ パンク オブ ニューヨーク ノントリーティージャスデック アカウント (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	GLOBAL CUSTODY, 32ND FLOOR ONE WALL STREET, NEW YORK NY 10286, U.S.A. (東京都千代田区丸の内2丁目7-1 決済事業部)	744	5.67
セコム上信越社員持株会	新潟県新潟市中央区新光町1-10	505	3.85
MSCO CUSTOMER SECURITIES (常任代理人 モルガン・スタンレーMUFJ証券株式会社)	1585 Broadway New York, New York 10036, U.S.A. (東京都渋谷区恵比寿4丁目20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー)	354	2.70
野沢 慎吾	新潟県新潟市西区	351	2.67
齋藤 麻衣子	新潟県新潟市西区	344	2.62
RBC IST LONDON - CLIENTS ACCOUNT (常任代理人 シティバンク銀行株式会社)	7TH FLOOR, 155 WELLINGTON STREET WEST TORONTO, ONTARIO, CANADA, M5V 3L3 (東京都品川区東品川2丁目3番14号)	274	2.09
エスジーエスエス/エスジーピー ティー ルクス (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	SOCIETE GENERALE 29 BOULEVARD HAUSSMANN PARIS-FRANCE (東京都中央区日本橋3丁目11-1)	218	1.66
ザ パンク オブ ニューヨーク ジャスディックノントリーティージャス アカウント (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	AVENUE DES ARTS 35 KUNSTLAAN, 1040 BRUSSELS, BELGIUM (東京都中央区月島4丁目16-13)	162	1.24
計		11,226	85.63

(注) オークツリー・ジャパン・オポチュニティーズ・ファンド・エルピー及びその共同保有者であるオー・シー・エム・オポチュニティーズ・ファンド・ファイブ・エルピーから、平成25年5月29日に大量報告書の写しの送付があり(報告義務発生日 平成25年5月23日)、次のとおり株式を所有している旨の報告を受けておりますが、当第2四半期会計期間末における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

氏名又は名称	住所	所有株券等の数 (千株)	株券等保有割合 (%)
オークツリー・ジャパン・オポチュニティーズ・ファンド・エルピー	ケイマン諸島 グランド・ケイマン ジョージタウン ウォーカーハウス ピーオーボックス 908 ジーティー ウォーカーズ エスビーバイ リミテッド	354	2.70
オー・シー・エム・オポチュニティーズ・ファンド・ファイブ・エルピー	アメリカ合衆国 19808 デラウェア州 ウィルミントン スイート400 センターヴィルロード 2711	744	5.68

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)			
完全議決権株式(その他)	普通株式 13,108,400	131,084	
単元未満株式	普通株式 1,101		
発行済株式総数	13,109,501		
総株主の議決権		131,084	

- (注) 1. 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が500株含まれております。
 また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数5個が含まれております。
 2. 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式54株が含まれております。

【自己株式等】

該当事項はありません。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,125	12,302
現金護送業務用現金及び預金	¹ 1,787	¹ 1,829
受取手形及び売掛金	365	323
未収契約料	938	948
有価証券	163	163
たな卸資産	² 98	² 114
繰延税金資産	308	332
短期貸付金	14,900	14,900
その他	334	491
貸倒引当金	7	8
流動資産合計	31,013	31,396
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,545	4,578
減価償却累計額	2,783	2,821
建物及び構築物（純額）	1,761	1,757
機械装置及び運搬具	264	285
減価償却累計額	179	184
機械装置及び運搬具（純額）	85	101
警報機器及び設備	14,864	14,992
減価償却累計額	11,788	11,736
警報機器及び設備（純額）	3,075	3,256
工具、器具及び備品	409	409
減価償却累計額	276	282
工具、器具及び備品（純額）	132	127
土地	3,300	3,300
建設仮勘定	58	44
有形固定資産合計	8,414	8,587
無形固定資産		
ソフトウェア	6	6
その他	1	1
無形固定資産合計	8	7
投資その他の資産		
投資有価証券	2,510	2,350
長期前払費用	642	719
前払年金費用	779	823
繰延税金資産	350	391
保険積立金	12	12
その他	99	117
貸倒引当金	25	25
投資その他の資産合計	4,368	4,389
固定資産合計	12,791	12,985
資産合計	43,805	44,381

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	92	106
1年内返済予定の長期借入金	22	21
未払金	733	651
設備関係未払金	260	205
未払法人税等	790	902
未払消費税等	128	³ 118
未払費用	90	76
預り金	1,976	1,996
前受契約料	1,303	1,340
賞与引当金	520	575
その他	24	28
流動負債合計	5,944	6,022
固定負債		
長期借入金	25	14
長期未払金	4	1
長期預り保証金	1,066	1,064
退職給付引当金	203	200
役員退職慰労引当金	25	24
その他	38	44
固定負債合計	1,364	1,350
負債合計	7,308	7,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,530	3,530
資本剰余金	3,401	3,401
利益剰余金	28,861	29,416
自己株式	0	0
株主資本合計	35,792	36,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	44
その他の包括利益累計額合計	5	44
少数株主持分	709	706
純資産合計	36,496	37,009
負債純資産合計	43,805	44,381

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	11,034	11,197
売上原価	6,681	6,902
売上総利益	4,352	4,295
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	40	37
役員報酬	61	56
従業員給料及び手当	887	883
従業員賞与	63	65
賞与引当金繰入額	155	155
退職給付費用	44	42
役員退職慰労引当金繰入額	1	2
法定福利費	159	163
賃借料	111	110
減価償却費	31	33
貸倒引当金繰入額	8	1
業務提携契約料	163	164
業務委託費	107	114
その他	337	319
販売費及び一般管理費合計	2,157	2,151
営業利益	2,195	2,144
営業外収益		
受取利息	41	50
受取配当金	12	12
受取賃貸料	8	8
その他	31	32
営業外収益合計	94	104
営業外費用		
支払利息	5	5
固定資産除売却損	14	16
長期前払費用一時償却額	16	13
その他	15	6
営業外費用合計	51	40
経常利益	2,238	2,207
特別損失		
減損損失	60	-
投資有価証券評価損	0	-
特別損失合計	60	-
税金等調整前四半期純利益	2,178	2,207
法人税、住民税及び事業税	870	891
法人税等調整額	3	43
法人税等合計	866	848
少数株主損益調整前四半期純利益	1,311	1,359
少数株主利益	24	18
四半期純利益	1,286	1,341

【四半期連結包括利益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,311	1,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66	39
その他の包括利益合計	66	39
四半期包括利益	1,244	1,320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,219	1,302
少数株主に係る四半期包括利益	24	18

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,178	2,207
減価償却費	704	728
減損損失	60	-
長期前払費用償却額	108	119
長期前払費用一時償却額	16	13
貸倒引当金の増減額（は減少）	12	0
受取利息及び受取配当金	53	62
支払利息	5	5
固定資産除売却損益（は益）	2	1
受取手形及び売掛債権の増減額（は増加）	143	62
たな卸資産の増減額（は増加）	11	16
仕入債務の増減額（は減少）	24	12
投資有価証券評価損益（は益）	0	-
退職給付引当金及び前払年金費用の増減額	38	46
賞与引当金の増減額（は減少）	55	54
前受契約料の増減額（は減少）	27	36
未払消費税等の増減額（は減少）	20	9
役員退職慰労引当金の増減額（は減少）	2	1
預り金の増減額（は減少）	997	19
未払金の増減額（は減少）	3	81
長期前払費用の取得による支出	140	214
現金護送業務用現金及び預金の増減額（は増加）	996	41
その他	24	31
小計	3,039	2,627
利息及び配当金の受取額	53	62
利息の支払額	5	5
法人税等の支払額又は還付額（は支払）	995	779
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,091	1,904
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	832	1,007
有形固定資産の売却による収入	32	34
投資有価証券の取得による支出	3	3
投資有価証券の売却及び償還による収入	-	102
無形固定資産の取得による支出	-	1
定期預金の増減額（は増加）	152	8
その他	1	19
投資活動によるキャッシュ・フロー	955	904
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	12	12
配当金の支払額	721	786
少数株主への配当金の支払額	13	20
その他	12	12
財務活動によるキャッシュ・フロー	759	832

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	376	167
現金及び現金同等物の期首残高	9,719	9,508
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,095	9,675

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

- 1 当社及び子会社1社は銀行等の金融機関が設置している現金自動受払機の現金補填業務等を行っております。現金護送業務用現金及び預金残高は、当該業務に関連した現金及び預金残高であり、当社グループによる使用が制限されております。

2 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
商品及び製品	59百万円	56百万円
未成工事支出金	5 "	3 "
原材料及び貯蔵品	33 "	54 "

3 消費税等の取扱い

前連結会計年度(平成25年3月31日)

当第2四半期連結会計期間(平成25年9月30日)

仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、未払消費税等として表示しております。

4 偶発債務

従業員の借入金について以下のとおり債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
	14百万円	13百万円

(四半期連結損益計算書関係)

固定資産除売却損の内訳

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
警報機器及び設備	13百万円	16百万円
その他	0 "	0 "
計	14百万円	16百万円

上記の固定資産除売却損は、事業活動の中で経常的に発生するものであります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金	12,625百万円	12,302百万円
有価証券	172 "	163 "
定期預金(3ヶ月超)	2,702 "	2,789 "
現金及び現金同等物	10,095百万円	9,675百万円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月22日 定時株主総会	普通株式	721	55	平成24年3月31日	平成24年6月25日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月21日 定時株主総会	普通株式	786	60	平成25年3月31日	平成25年6月24日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

報告セグメントは「セキュリティ事業」1つであり、開示情報としての重要性が乏しいため記載を省略しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントは「セキュリティ事業」1つであり、開示情報としての重要性が乏しいため記載を省略しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告セグメントは「セキュリティ事業」1つであり、開示情報としての重要性が乏しいため記載を省略しております。

(金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	98円15銭	102円32銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	1,286	1,341
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	1,286	1,341
普通株式の期中平均株式数(株)	13,109,479	13,109,466

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月13日

セコム上信越株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 服 部 将 一 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 植 草 寛 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 丸 田 健 太 郎 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているセコム上信越株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、セコム上信越株式会社及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。